

【歴史から未来へ】ふるさとの先人を、まちづくり、人づくり、心そだてに活かす

高鍋町歴史シンポジウム 第32回石井十次顕彰のつどい

嚶鳴フォーラム in 高鍋 2024

児童福祉の父・石井十次

誰も取り残さない未来のために、いまの私たちにできること
時代の転換期に直面して、先人たちは何を考え、何をしてきたのか？ その歴史と経験が現代に語りかけるものは何か？
先人の足跡を通して、これからの生き方・考え方を共に学び、探ります。

日時 2024年11/16(土) 9:00~13:00 (受付8:30~)

会場 たかしんホール (高鍋町中央公民館) 宮崎県児湯郡 高鍋町大字上江 8113

参加申込 高鍋町社会教育課文化係 (0983-23-3326)まで 【申込締切】令和6年11月1日(金)
*お問合せ先も同じ。但し、当日のお問合せは、たかしんホール(0983-23-0048)まで

オープニング「明倫堂の教え」唱和 高鍋東・西中学校生徒

講演&パネルディスカッション

河合 敦氏 ●歴史作家
吉田公平氏 ●東洋大学名誉教授
黒木敏之氏 ●高鍋町長

児童劇 石井十次ものがたり
●演出 日高啓介 ●演出アシスタント 大江泰子 ●ピアノ 今村さつき
●出演 劇団「Juuziの奇妙な冒険」(高鍋西小学校6年生)

養父市/兵庫県
池田草庵
1813~1878
●儒学者・教育家

多久市/佐賀県
多久茂文
1669~1711
●多久四代領主

高鍋町/宮崎県
石井十次
1865~1914 ●児童福祉の父

大野町/岐阜県
所郁太郎
1838~1865
●幕末の志士

東海市/愛知県
細井平洲
1728~1801
●儒学者・教育家

木曾町/長野県
山村蘇門
1742~1823
●学者・木曾代官

惠那市/岐阜県
佐藤一斎
1772~1859
●儒学者・教育家

小田原市/神奈川県
二宮尊徳
1787~1856
●農政家・思想家

米沢市/山形県
上杉鷹山
1751~1822
●米沢藩九代藩主

釜石市/岩手県
大島高任
1826~1901
●鉾山学者・事業家

沖縄市/沖縄県
島マス
1900~1988
●沖縄の社会福祉の母

入場無料
要参加申込

地図●圏外協議会加盟自治体とふるさとの先人(2024(令和6)年度現在)

主催 高鍋町 一般財団法人自治総合センター ●主管 高鍋町教育委員会
協賛 嚶鳴協議会(惠那市、大野町、沖縄市、小田原市、釜石市、木曾町、高鍋町、多久市、東海市、養父市、米沢市) 公益財団法人石井十次顕彰会
後援 宮崎県 高鍋商工会議所 認定NPO法人高鍋町観光協会 高鍋史友会 明倫堂文庫を学ぶ会 ●協力 PHP研究所文化事業部 宮崎日日新聞社

ふるさとの先人を、まちづくり、人づくり、心そだてに活かす

高鍋町歴史シンポジウム 第32回石井十次顕彰のつどい

嚶鳴フォーラム in 高鍋 2024

「嚶鳴フォーラム」は、ふるさとの先人を、まちづくり、人づくり、心そだてに活かす全国の加盟自治体が一堂に会して、先人の知恵や経験から普遍的な人間の英知を再発見し、よりよき地域づくりへの道を学び、実践していくことを目的としたフォーラムです。第17回目となる本年は、上杉鷹山の出身藩・高鍋藩(秋月家)の城下町宮崎県高鍋町で、「高鍋町歴史シンポジウム」「石井十次顕彰のつどい」と併せて開催。明治時代、福祉という思想もない時代に、日本で最初に孤児院を建てて孤児救済事業に生涯を捧げた石井十次の事績と、高鍋の歴史風土や藩校明倫堂の教えを通して、誰も取り残さない社会、持続可能な地域づくりの実現に向けて、今、何を考え、何をなさねばならないかを感じていただければという思いでフォーラムを開催します。

[名称の由来]

「嚶鳴」とは中国最古の詩集「詩経」に出てくる言葉で、鳥が仲間を求めて鳴き交わすという意味。転じて、仲間が集まり切磋琢磨しながら、ともに学び成長しあう姿を表します。名君・上杉鷹山の師として名高い愛知県東海市出身の儒学者・細井平洲が江戸に開いた塾を「嚶鳴館」と名づけたことでも有名です。

高鍋町のふるさとの先人



Ishii Juji
石井十次

●児童福祉の父
1865(慶応元)年～
1914(大正3)年

旧高鍋藩士の長男として幕末に誕生。藩校明倫堂で学び、医学の道を志すが、ある孤児を預かったことをきっかけに孤児救済の道に進む。日本で最初の孤児院・岡山孤児院を創設。貧困孤児の根絶を目指し、東北凶作の年には仙台、福島、東京、大阪などの都市部に出張所を設け孤児を救済。孤児の教育・職業訓練・就職斡旋等も手掛け孤児の自立を目指した。1910(明治43)年、岡山孤児院の大部分をふるさとの宮崎県茶臼原に移し、生涯を孤児救済と福祉に捧げた。



講師・パネリスト



Kawai Atsushi
河合敦氏

●歴史作家、
多摩大学客員教授、
早稲田大学非常勤講師

1965(昭和40)年、東京都町田市生まれ。早稲田大学大学院博士課程満期退学。高校の日本史教師を経て、歴史作家・歴史研究家。多摩大学客員教授。第17回郷土史研究賞優秀賞、2018(平成30)年・2021(令和3)年雑学文庫大賞受賞。『早わかり日本史』『関所で読みとく日本史』など著書多数。日本テレビ「世界一受けたい授業」ほか、NHK「歴史探偵」などテレビ番組にも多数出演。



Yoshida Kouhei
吉田公平氏

●東洋大学名誉教授・
嚶鳴協議会顧問

1942(昭和17)年、宮城県岩沼市生まれ。東北大学文学部卒業。九州大学助手、東北大学助教授、広島大学教授を経て東洋大学教授。2013(平成25)年より、東洋大学名誉教授。中国哲学・日本近世思想史専攻。「陽明学」を中心に西洋思想と比較、今日的な意義を探究。著書に、『陸象山と王陽明』『日本における陽明学』『伝習録』『論語』『中江藤樹心学派全集』『陽明学からのメッセージ』など。



Kuroki Toshiyuki
黒木敏之氏

●高鍋町長

1953(昭和28)年、高鍋町生まれ。立教大学経済学部卒業。焼酎「百年の孤独」で有名な酒造会社「株式会社 黒木本店」代表取締役、「株式会社 尾鈴山蒸留所」代表取締役等を経て、2017(平成29)年より高鍋町長。

寺田昭一氏 Terada Shouichi

●月刊誌「歴史街道」(PHP研究所)
特別編集委員、嚶鳴協議会スーパーバイザー

児童劇 石井十次ものがたり



Hidaka Keisuke
●演出 **日高啓介氏**

俳優。1972(昭和47)年、宮崎市生まれ。2021年から住居の拠点を宮崎に移し、宮崎と東京で演劇活動を行なっている。



Imamura Satsuki
●ピアノ演奏 **今村さつき氏**

ピアニスト。東京音楽大学ピアノ科卒業。The Gift of Music 代表。まほろば福祉会音楽講師。宮崎を拠点に、県内外での演奏活動にて活躍。

●出演 劇団
「Juuziの奇妙な冒険」
高鍋西小学校6年生

●演出
アシスタント **大江泰子氏**
Ooe Yasuko

会場アクセス

- たかしんホール(高鍋町中央公民館)
〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8113 TEL:0983-23-0048
- バス…宮崎交通バス「高鍋商工会議所前」から徒歩3分
宮崎交通バス「高鍋バスセンター」から徒歩4分
- 電車…JR九州「高鍋駅」から徒歩45分
- 車…東九州自動車道「高鍋IC」から10分



嚶鳴協議会

恵那市、大野町、沖繩市、小田原市、釜石市、木曾町、高鍋町、多久市、東海市、養父市、米沢市が加盟し、(株)PHP研究所文化事業部が企画運営協力する協議会。作家の童門冬二氏が名誉会長。統括事務局:東海市社会教育課(2024<令和6>年度現在)

